

地震に関するセミナー

- 1983年日本海中部地震20周年を迎えて～備えよう、次の地震に向けて -

平成15年10月10日
文 部 科 学 省
秋 田 県

文部科学省、秋田県では、秋田県とその周辺の地震活動の特徴、地震調査研究の最新の成果、及び防災対策等について、一般の方々及び防災関係者に理解を深めていただき、防災意識の高揚や具体的な防災対策に有機的に結びつけることを目的として「地震に関するセミナー」を下記により開催いたします。

記

1. 開催日時 平成15年11月11日(火) 13:00～16:40(開場:12:30)
2. 会 場 秋田県庁第二庁舎 8階大会議室(秋田市山王3-1-1)
3. 主 催 文部科学省、秋田県
4. 対 象 一般の方々及び防災関係者
5. 参加人数 280名(先着順)
6. 参加費 無 料
7. プログラム
 - 13:00-13:10 開会挨拶
 - 13:10-14:00 「秋田県の地震環境について」
講師:海野 徳仁 東北大学大学院理学研究科附属
地震・噴火予知研究観測センター 教授
 - 14:00-14:50 「1983年日本海中部地震津波の発生の意義とその後の動向」
講師:首藤 伸夫 岩手県立大学総合政策学部 教授
 - 14:50-15:00 休 憩
 - 15:00-16:40 パネルディスカッション
「日本海中部地震から20年、その教訓をどう生かしているか」
コーディネーター 野越 三雄(秋田大学名誉教授)
パネリスト 海野 徳仁(東北大学大学院理学研究科教授)
(50音順) 岡本 拓也(文部科学省研究開発局地震・防災研究課課長補佐)
今野 謙 (秋田県総務部総合防災課長)
佐藤 誠儲(元小学校長・日本海中部地震津波体験者)
柴田 明德(東北文化学園大学科学技術学部教授)
首藤 伸夫(岩手県立大学総合政策学部教授)
畠山 光義(土産品店経営・日本海中部地震津波体験者)

8. 参加方法

氏名、勤務先、住所、電話・FAX番号を明記のうえ、ハガキ、FAX、またはEメールにて下記までお申し込みください。(11月4日(火)〆切)。折り返し参加票をお送りいたします。

なお、先着280名になり次第、締め切らせていただきます。

申込先: 秋田県総務部総合防災課
〒010-8572 秋田市山王3-1-1
FAX: 018-824-1190
Eメール: shoubo@pref.akita.jp

内容についての問い合わせ先:

文部科学省研究開発局地震・防災研究課セミナー担当
秋田県総務部総合防災課
(財)地震予知総合研究振興会地震調査研究センター

TEL: 03-5253-4135
TEL: 018-860-4564
TEL: 03-3295-1501